



オリオン座の巨星ベテルギウスが爆発！？

ベテルギウス

オリオン座の左肩の赤い星がベテルギウス。太陽の二〇倍の質量があり、直径は何と千倍。太陽系に置き換えると地球や火星を飲み込み、木星軌道に迫る大きさ。

星の最後

水素原子が大量に集まり星ができる。そして水素原子同士が融合し、ヘリウムとなる。その時、膨大なエネルギーを放出する。それで恒星は熱くなり、光を発する。今の太陽だ。水素が消費されると、



今度はヘリウムが融合し、炭素や鉄などの重たい元素ができる。そのヘリウムがなくなるのと、もはやエネルギーがなくなり、星は重力で急速に収縮する。そして、ある程度小さくなると、大爆発を起こす。超新星爆発だ。

ベテルギウスの爆発

観測によると、ベテルギウスが収縮しており、一部がこぶのようにふくれている、いつ、超新星爆発が起きてもおかしくないとか。

爆発すると満月の百倍の明るさになり昼でも見えるという。

もしかしたら、まもなく、その天体ショーが見られるかも知れない。

夏の公園



渋谷から三軒茶屋に向かつて地上を走ると道が二股に分かれる。江戸時代、そこに三軒の茶屋があったそうだ。

二本の道に挟まれた住宅地の真中に、この丸山公園がある。五〇m四方程度の公園であるが、南半分に消防署が建てられる迄は倍の広さがあった。

戦前、この公園の所には釣り堀があったそうである。

この絵のずっと右、公園の北側には、元は蛇崩川（じやくずれがわ）が流れていた。昭和三二年、台風による豪雨でこの川が氾濫。この公園の周辺の家々は床上浸水となった。今、川は地下を流れ、洪水を知る人も少なくなった。